砥部町通級指導実施要綱

平成 22 年 3 月 25 日
教育委員会告示第 10 号

砥部町通級指導実施要綱（平成 20 年砥部町教育委員会告示第 8 号）の全部を改正する。

（趣旨）

第 1 条 この告示は、学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 140 条及び 141 条に規定する特別の教育課程による指導（以下「通級指導」という。）を行う場合の取扱いに関し必要な事項を定めるものとする。

（通級指導校の通知等）

第 2 条 校長は、当該小学校又は中学校の児童又は生徒に通級指導を受けさせる必要があると認めるときは、砥部町教育委員会にその旨を通知するものとする。

2 砥部町教育委員会は、前項の通知により当該児童又は生徒に通級指導を受けさせることが適当と認めるときは、砥部町就学指導委員会の意見を聴き、通級指導を受けさせる小学校又は中学校（以下「通級指導校」という。）を当該児童又は生徒が在学する小学校又は中学校（以下「在籍校」という。）の校長に通知するものとする。ただし、他の市町が設置する小学校又は中学校において通級指導を受けさせようとするときは、あらかじめ当該小学校又は中学校を所管する教育委員会と協議しなければならない。

3 砥部町教育委員会は、前項の通知と同時に通級指導校の校長（通級指導校が他の市町が設置する小学校又は中学校である場合は、当該市町の教育委員会）に当該児童又は生徒の氏名及び在籍校を通知するものとする。

（特別の教育課程の編成等）

第 3 条 通級指導校及び在籍校の校長（通級指導校が他の市町が設置する小学校又は中学校の場合は、当該市町の教育委員会及び砥部町教育委員会）は、前条第 2 項又は第 3 項の通知を受けたときは、当該児童又は生徒に係る特別の教育課程について協議するものとする。

2 砥部町教育委員会は、前項の通級指導校が他の市町が設置する小学校又は中学校の場合の協議に当たっては、在籍校の校長の意見を聴かななければならない。

3 通級指導校の校長又は砥部町教育委員会は、第 1 項の協議が終了したときは、当該児童又は生徒に係る指導内容及び指導時間について在籍校の校長に通知するものとする。

4 在籍校の校長は、前項の通知を受けたときは、速やかに当該児童又は生徒に係る特別の教育課程を編成し、砥部町教育委員会に通知するものとする。

（保護者への通知及び愛媛県教育委員会への報告）

第 4 条 砥部町教育委員会は、前条第 4 項の通知を受けたときは、当該児童又は生徒の保護者に通級指導校、通級指導日その他必要な事項を通知するとともに当該児童又は生徒に係る特別の教育課程について愛媛県教育委員会に報告するものとする。

（通級指導の終了）

第 5 条 在籍校の校長は、通級指導校の校長の意見を踏まえ通級指導の必要がなくなったと判断したときは、その旨を砥部町教育委員会に通知するものとする。

2 砥部町教育委員会は、前項の通知により通級指導の必要がないと認めるときは、砥部町就

学指導委員会の意見を聴き、在籍校の校長及び当該児童又は生徒の保護者にその旨を通知するものとする。

- 3 砥部町教育委員会は、前項の通知と同時に通級指導校の校長（通級指導校が他の市町が設置する小学校又は中学校である場合は、当該市町の教育委員会）に当該児童又は生徒の氏名及び通級指導の終了を通知するものとする。

（通級指導を在籍校において行う場合の取扱い）

第6条 通級指導を在籍校において行う場合は、第2条第3項、第3条第3項及び第5条第3項の通知並びに第3条第1項の協議は、必要ないものとする。

（就学予定者の通級指導の取扱い）

第7条 この告示は、就学予定者のうち砥部町教育委員会が通級指導の必要があると認める者の通級指導の取扱いについて準用する。

（その他）

第8条 この告示に定めるもののほか、通級指導に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この告示は、平成22年4月1日から施行する。

（砥部町他校通級指導実施要綱の廃止）

- 2 砥部町他校通級指導実施要綱（平成17年砥部町教育委員会告示第22号）は、廃止する。

附 則（平成26年5月28日教育委員会告示第14号）

この告示は、公表の日から施行する。